

通信・安全管理機器

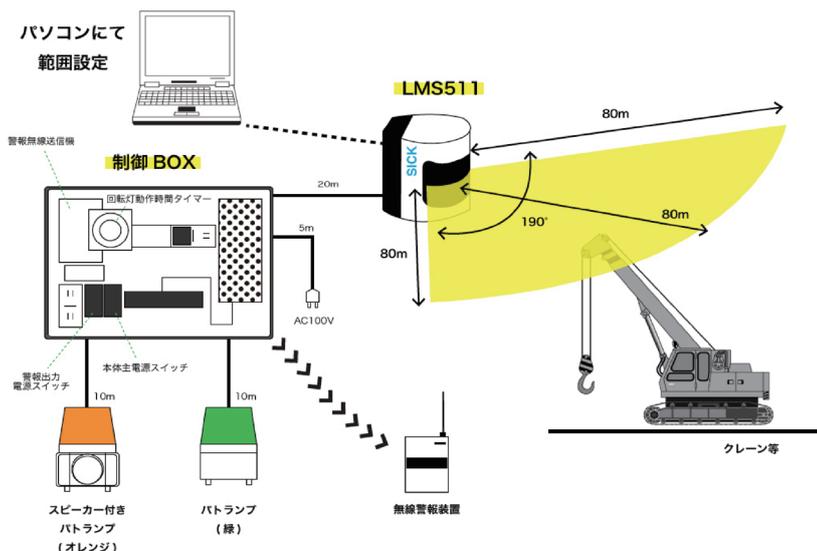
# レーザーバリアシステム

レーザー距離スキャニングセンサーでレーザー光を面状に照射することでバリア(面)を作成し、そのバリア(面)に侵入する物体を検知してオペレーターへ警報通知を行うシステムです。検知範囲を自由に設定可能です。

## 【LMS511】 ジック株式会社



スキャン角度	190°
角度分解能	0.1667~1(設定による)
測定距離範囲	最大80m、黒色無光沢(反射率10%)のとき40m
レーザー保護クラス	レーザークラス1 (IEC 60825-1、21CFR 1040.10および1040.11準拠)
保護構造	IP67
外形寸法	155(W)×160(D)×185(H)mm
重量	約3.7kg
付属品	制御ボックス、パトライト(赤)(緑)×各1、 警報受信機、シガープラグコード、ソフトウェア
オプション	フラッシュライト警報受信機、携帯型受信機 (警報受信機、パトライトは追加可能)



- クラス1レーザー製品
- 190°の範囲の角度の距離を測定
- 測定距離範囲最大半径80m
- フィールド監視機能搭載  
最大3つまでの任意の形状のエリア内の物体の有無を検知
- IP67の防水性
- -30°Cまで使用できるヒーター内蔵
- オペレーターにも無線で警報通知可能

### 設置例



### 用途

- 高架下や高圧線の下でのバックホウやクレーン作業の接触防止
- 線路や高速道路などの隣接した場所で作業での安全管理